

議会報告会（R7.5開催分）に関するアンケート調査結果

■調査概要

【調査目的】

市民に開かれた身近で信頼される議会の実現に向けた取り組みの一つとして、市民の率直な意見及び要望を把握し、今後の取り組みの参考にしていくことを目的に実施。

【調査対象】

議会報告会（R7.5開催分）の参加者

- ・3会場の延べ参加者：46人（受付簿記載者）
- ・アンケート協力者：35人（協力者率：76%）
（当日回答者：23人、オンライン回答者：11人、FAX：1人）

開催日	地区名	会場	担当	参加人数
5月13日（火）	今田	今田まちづくりセンター	1班	10人
5月21日（水）	篠山	丹波篠山市民センター	2班	26人
5月22日（木）	西紀	西紀老人福祉センター	3班	10人

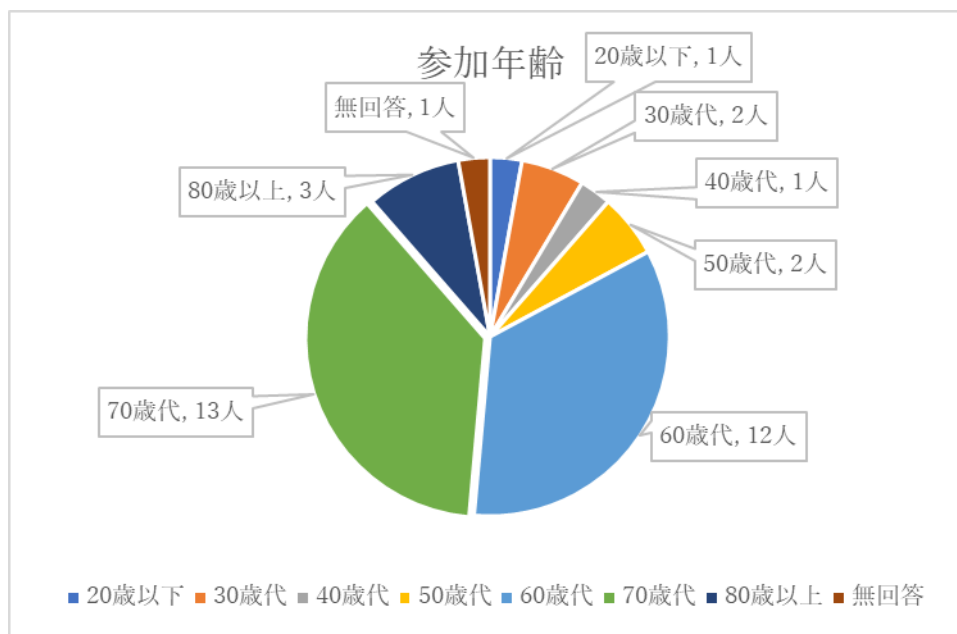
【調査項目】

1. 参加者の属性……………2～3頁
2. 参加回数及び満足度……………3～7頁
3. 議会報告会開催情報の入手状況……………8頁
4. 議会に求めること……………8頁
5. 自由記述……………9頁

1. 参加者の属性

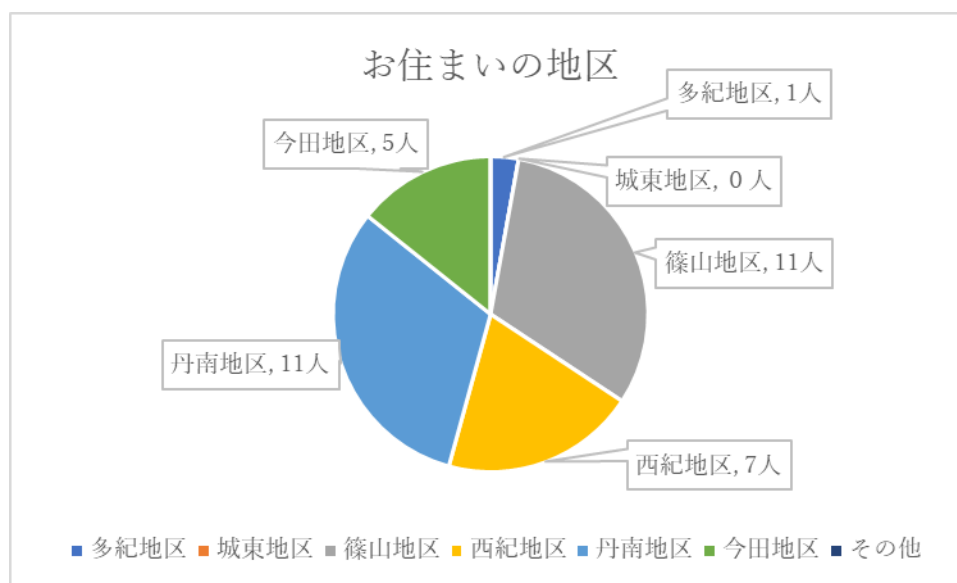
【年齢】

- ・70歳代が一番多く13人（前回12人）、60歳代は12人（前回11人）、50歳代は2人（前回4人）、40歳代は1人（前回0人）、30歳代は2人（前回1人）、20歳以下は1人（前回0人）、無回答は1人（前回0人）であった。



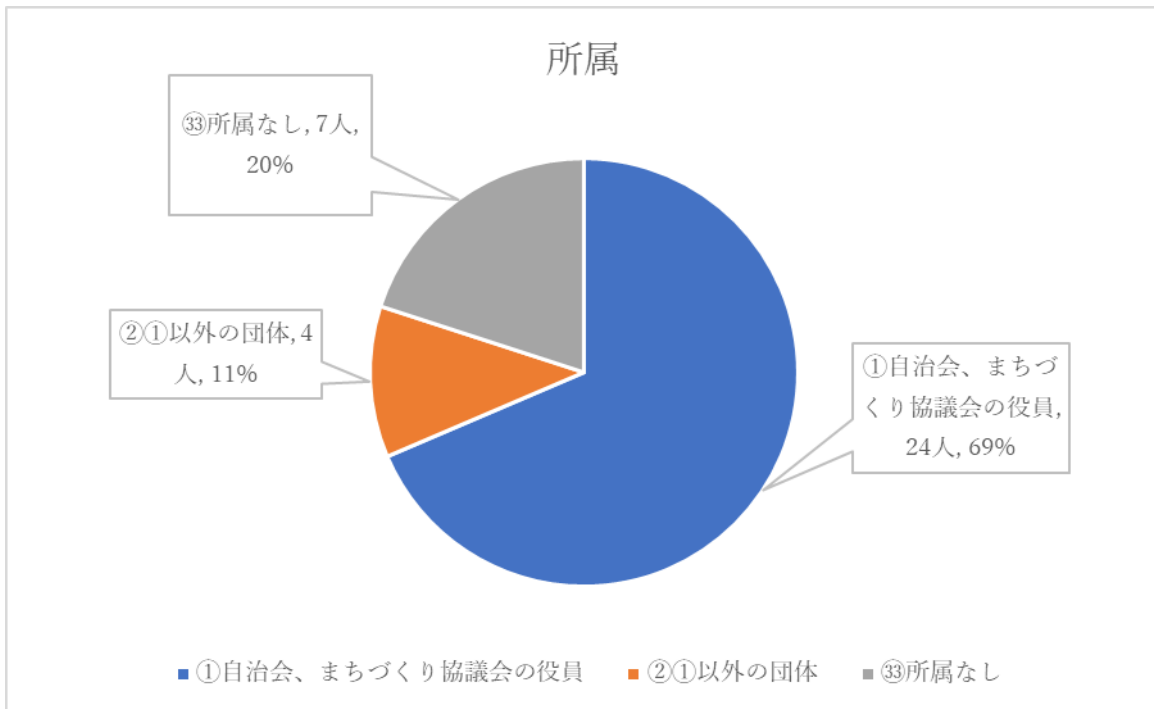
【地区】

参加者のお住まいの地区については、「丹南地区」「篠山地区」が11人、「西紀地区」が7人、「今田地区」が5人、「多紀地区」が1人、「城東地区」が0人であった。



【所属】

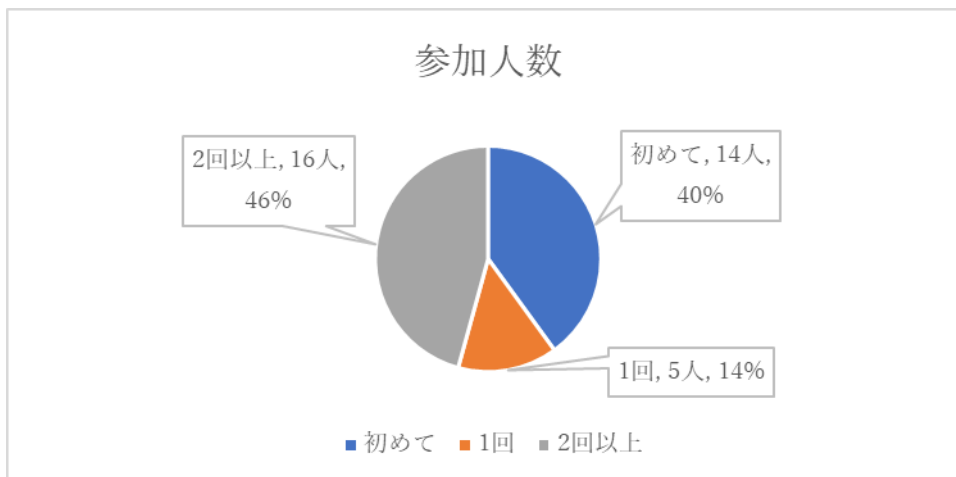
参加者の所属については、「①自治会、まちづくり協議会の役員」が69%（前回53%）を占めている。次いで、「①以外に団体」が11%を占めている。



2. 参加回数及び満足度

【参加回数】

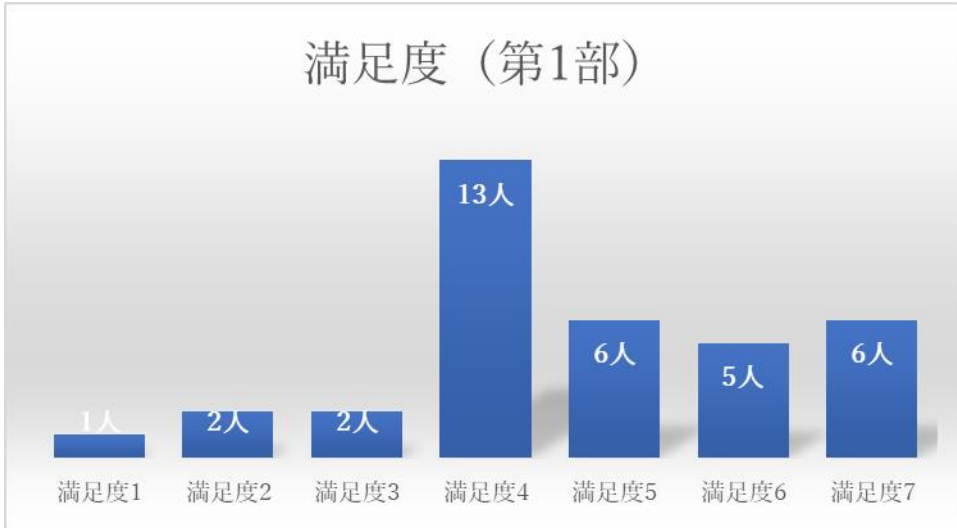
参加回数については、「2回以上」が最も高く46%を占めている。次いで「初めて」が多く、40%であった。



【直近の議会報告（第1部）の満足度】

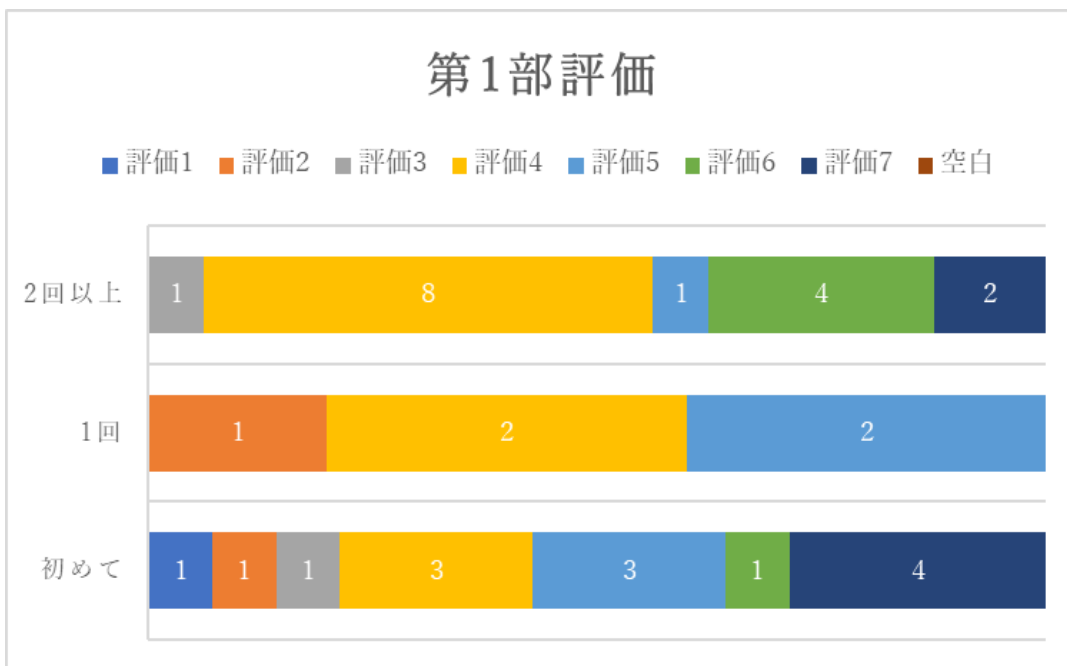
この設問では、満足度を1～7の7段階で回答していただいた。（「1」＝良くなかった、「4」＝どちらでもない、「7」＝良かった）

直近の議会報告（第1部）の満足度については、「4」が13人（37.1%と最も高く、次いで、「5」「7」が6人（34.3%）を占めている。満足度の平均は、約4.7（前回5.2）であった。



【直近の議会報告（第1部）の参加回数別評価割合】

第1部の参加回数別の評価について参加回数別にみると、下記のとおりであり、参加回数別の評価平均値は、「初めて」が4.8（前回5.7）、「1回」が4.0（前回5.5）、「2回以上」が5.0（前回5.0）であった。



■第1部の評価理由

【プロモーション動画】

- ・いきいきとした活躍の姿がこの映像の中から感じ取れなかった。
- ・動画で分かりやすい。
- ・一生懸命に仕事を頑張っているのが伝わってくる。
- ・議会についての知見がなかったので、初めての報告会でしたが報告も動画でまとまっており見やすくわかりやすかったです。
- ・動画での上映だけではなく資料も欲しい。
- ・工夫されていることは納得ですが、良いことだとは思えませんでした。

【説明内容】

- ・結果を聞くだけになっている。
- ・簡素化しすぎ
- ・形式的なもので、あまり意味がなかった。
- ・議会で一番課題になったことがあれば、そのことを中心に話して欲しかった。
- ・毎回同じ内容の報告が出来る反面、手抜き感が出る気がする。
せっかく各回担当の委員会があるのにそこに特化したカラーがでない。

【感想】

- ・いろんな立場の方の意見・お話を聞くことが出来てためになりました。自分の考えも発表できたので良かったです。
- ・身近に感じていなかった。
- ・若い方の意見を聞き参考にしたい。
- ・色々な意見が出た。

【参加者数】

- ・参加者が少ないのが気になる。

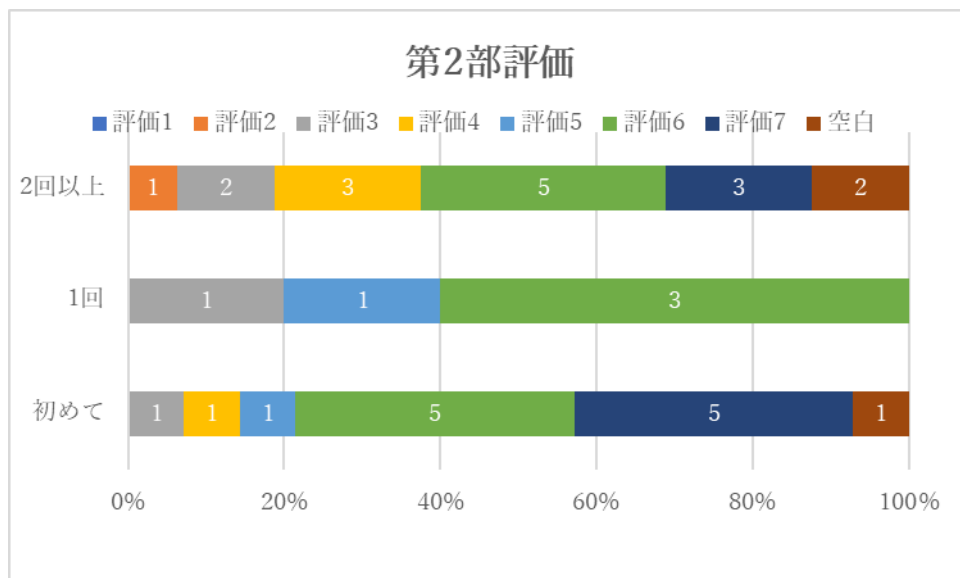
【各テーマについての意見交換（第2部）の満足度】

テーマを設けた意見交換の満足度（第2部）については、「6」が13人（37.1%）と最も高く、次いで「7」が8人（22.9%）を占めている。満足度の平均は、5.4（前回5.7）であった。（無回答と回答した人を母数から除いて計算）



【テーマを設けた意見交換の参加回数の評価割合】

第2部の参加回数別の評価について参加回数別にみると、下記のとおりであるが、参加回数別の評価平均値は、「初めて」が5.9（前回5.7）、「1回」が5.2（前回5.5）、「2回以上」が5.1（前回4.3）であった。



■第2部の評価理由

【感想】

- ・日頃感じていることを自由に発言できた。他の出席者のざっくばらんな意見が聞けた。
- ・ざっくばらんに意見が言えた。
- ・様々な意見が聞けて良かった。
- ・ワークショップについても普段コミュニケーションを取らない方と話しを出来て色々な情報交換ができました。
- ・意見を達成してください。
- ・活発な発言があった。
- ・よくわかりやすい。
- ・若い女性や子どもも参加して、我々の感覚とは違った意見が聞けて良かった。
- ・いろんな意見を聞くことができた。
- ・知識が増えてとても役にたちました。楽しかった。
- ・他の地区も同じ問題がある。
- ・直に話が出来て良かった。
- ・解決するにはかなりハードルが高いと思うが、皆が同じように感じている。

【テーマ】

- ・他自治会の意見が聞けた。
- ・それぞれのまち協の活動がわかった。
- ・大変重要なテーマではありますが、参加者に自治会長を対象としたテーマと勘違いされたり、何か違和感がありました。私は2班に参加していました。

【ワークショップ内容】

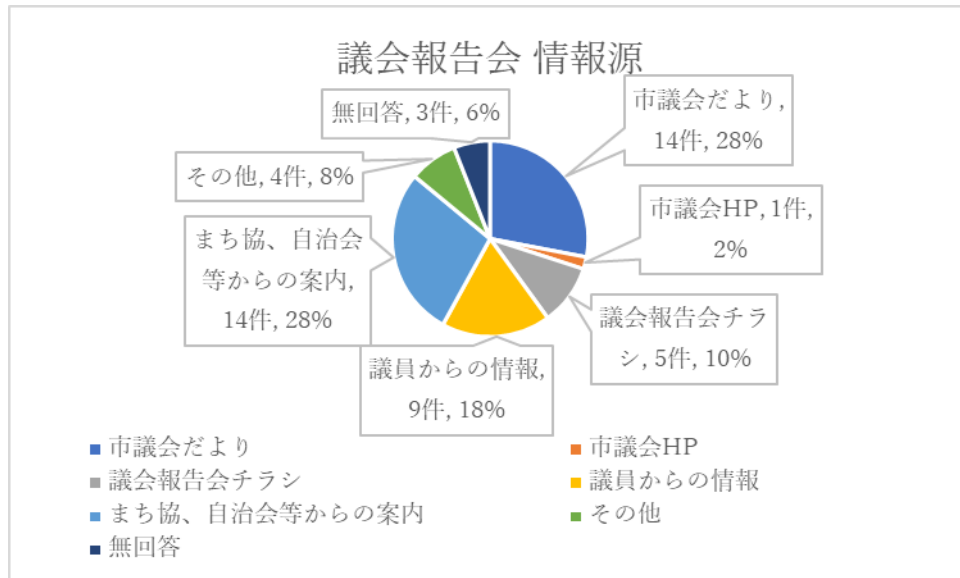
- ・課題抽出後の課題のグループ化においては、大局的かつ抽象的なものに置き換え、意見を出し合う雰囲気を作った方が良いと感じた。
- ・全員を参加させたい気持ちはわかるが順番に全員発表させると所属がなく興味関心から軽い気持ちで参加してくれる方を取りこぼし、次回から出席してくれない可能性もある。
- ・想定範囲内の意見
- ・議員さんのリードが良かった。
- ・もう少し、それぞれが話をするのではなく、まとめた話がしたい。

【参加者数】

- ・参加人数が少ない

3. 議会報告会開催情報の入手状況【議会報告会開催情報の入手先（複数回答）】

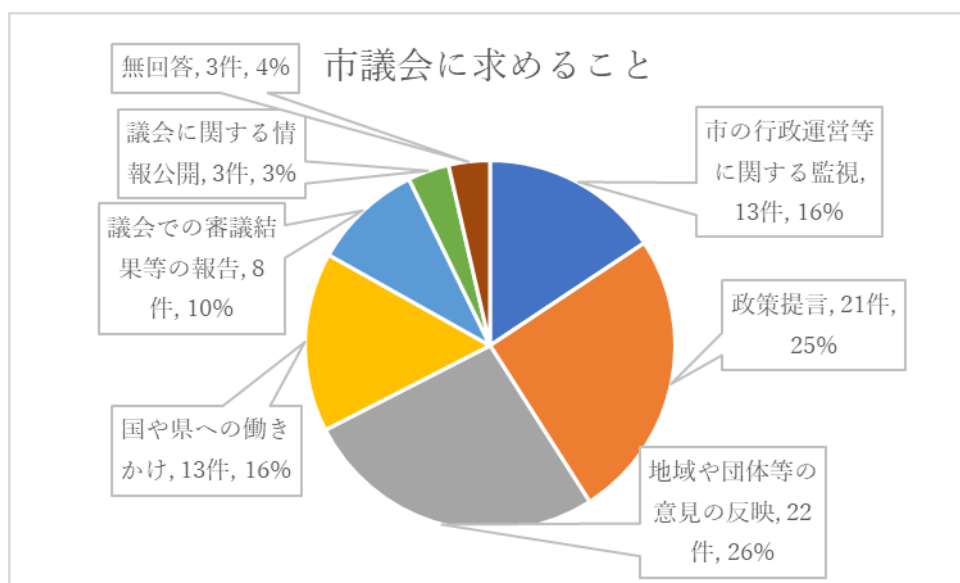
- ・報告会の開催情報の入手については、「市議会だより」「まち協、自治会等からの案内」が一番多く、続いて「議員からの情報」となっている。（前は「市議会だより」が一番多かった）



「その他」の内容については、「SNS」「自治会長会での告知」「口コミ」「知人から」の4件であった。

4. 議会に求めること【議会に求めること（複数回答）】

- ・議会に求めることについては、「地域や団体等の意見の反映」が26%と最も高い割合となった。次いで「政策提言」が25%、「市の行政運営等に関する監視」「国や県への働きかけ」がそれぞれ16%を占めている。



5. 自由記述【ご意見・ご感想（要約・抜粋）】

（議会報告会について）

【開催内容】

- ・個人、会派でなく議会報告会なのでこうなるのかも。どっちつかずのプロモーションビデオでとりあえず紹介するという感じ。
- ・まず質問をさせていただきますが、本市の参加者は何名でしたか。会場毎にお答えください。私はワークショップ型より対話式が良いと思いました。多くの市民に参加してもらいたい意思の元に「テーマ型」で行いますとのことですが、大変重要なテーマではありますが、このテーマを見て参加者が少なかったのではありませんか。
- ・ワークショップで対立する2つの意見をうまくまとめてほしい。

【参加者数】

- ・よい機会であるので、もっと気軽に参加できる工夫をお願いします。
- ・参加住民が少ないため、寂しい限りです。なんとか参加方法がないものなのか。

【感想】

- ・お疲れさまです。

（議会活動について）

- ・議会活動について、ご活躍を祈念します。
- ・そんなことは良いから、最終的な成果を報告して欲しい。議長や役員がやりがいを感じるような方策（活発に）が欲しい。
- ・議会は市民のために存在しています。市民の素朴な質問とか疑問に真摯に答えてください。市民に対して横柄な態度をとる議員がありますが心がけてください。相手により態度が変わる議員がいます。人生万般にわたって急勉強してください。市民も心して賢くなっていきたいと思えます。